

弘前大学学報



平成27年度 弘前大学表彰

第 135 号
平成27年 6月号

目 次

学内ニュース

- 「弘前大学表彰」表彰式を举行 ----- 1
- 「名誉教授称号授与式」を举行 ----- 3
- 文部科学省 三浦国立大学戦略室長を講師に「弘前大学特別講演会」を開催 ----- 4
- 藤崎町と包括連携協定を締結 ----- 5
- 平成 27 年度弘前大学学生ボランティア活動助成団体採択書交付式を実施 ----- 6
- 弘前大学ボランティアセンター「第 1 回市民ボランティア講座」を開催 ----- 7

諸 会 議 ----- 8

人 事

- 人事異動 ----- 11

主要日誌 ----- 13

学内規則 ----- 14

「弘前大学表彰」表彰式を挙

本学では、教育研究活動、課外活動の振興、医療活動、教育研究支援活動、大学改革の推進、社会活動、職員の模範となるような活動等において顕著な功績があった本学職員・団体及び本学との産学連携、社会連携又は教育若しくは文化活動において顕著な功績があった学外の方を「弘前大学表彰」により表彰しています。

今回は、顕著な功績があると認められた3名の本学職員及び1つの学内の団体並びに1名の学外の方が「弘前大学表彰」により表彰されることとなり、6月1日（月）午前10時から創立50周年記念会館岩木ホールにおいて表彰式が執り行われ、佐藤学長から表彰者に対し表彰状及び記念品が授与されました。

表彰者は次のとおりです。

【学内・個人】

○李 永 俊

人文学部地域未来創生センター長として当該センターの運営に尽力し、本学と地域社会との連携強化に学術面から貢献を果たし、さらには災害復興をとおした地域社会の諸課題の発見と分析手法等に関する独創的なモデルを提示したことが、教育研究活動において顕著な功績であると認められたもの

○中 根 明 夫

細菌感染症に対する宿主応答に関する個体レベルでの研究において先駆的な成果を挙げると同時に日本細菌学会において顕著な貢献が認められ、平成26年3月27日に「浅川賞」を受賞したことが、教育研究活動において顕著な功績であると認められたもの

○伊 藤 昭 彦

液体や固体などの凝縮相燃焼の基礎的研究および火災安全に関する応用研究を行い、その研究業績により多くの競争的資金等を獲得し、日本機械学会フェロー認定をはじめ多くの学会関連の賞を受けたことが、教育研究活動において顕著な功績であると認められたもの

【学内・団体】

○細胞検査士養成課程教育チーム

医学部保健学科検査技術科学専攻に東北・北海道地区で唯一設置されている細胞検査士養成課程において本学学生を指導・教育し、細胞検査士資格認定試験において全国平均を大幅に上回る率で合格に導いたことが、教育研究等支援活動において顕著な功績であると認められたもの

【学外・個人】

○安 達 弘 潮（弘前大学名誉教授,弘前大学フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者・音楽監督）

昭和四十四年に弘前大学フィルハーモニー管弦楽団を結成し、常任指揮者および音楽監督としてその育成・指導に尽力し、この間演奏会等においてタクトを振るい、聴衆を魅了してきたことが、教育および文化活動において顕著な功績であると認められたもの



佐藤学長と弘前大学表彰受賞者



表彰される中根明夫教授

「名誉教授称号授与式」を举行

本年3月31日限りで定年退職され、教育上又は学術上特に功績のあった12名の本学元教授に「弘前大学名誉教授」の称号が授与されました。これにより、平成27年4月1日現在における本学名誉教授の称号を授与された方は308名となりました。

名誉教授称号授与式は、6月1日（月）午前11時30分から関係学部長、研究科長等列席の下、創立50周年記念会館岩木ホールにおいて執り行われ、佐藤学長から一人ひとりに辞令書が交付されました。また、授与式終了後、同会館において懇談会が開かれました。

名誉教授の称号を授与された方は次のとおりです。

- ・ 諸 岡 道比古（人文学部）
- ・ 植 木 久 行（人文学部）
- ・ CARPENTER VICTOR LEE（人文学部）
- ・ 齊 藤 利 男（教育学部）
- ・ 大 島 義 晴（教育学部）
- ・ 木 村 博 人（医学研究科）
- ・ 山 辺 英 彰（保健学研究科）
- ・ 對 馬 均（保健学研究科）
- ・ 米 坂 勸（保健学研究科）
- ・ 氏 家 良 博（理工学研究科）
- ・ 原 田 竹 雄（農学生命科学部）
- ・ 工 藤 明（農学生命科学部）



称号授与される CARPENTER V. L. 元教授



称号授与者の皆様

文部科学省 三浦国立大学戦略室長を講師に「弘前大学特別講演会」を開催

本学では、6月9日（火）、文部科学省高等教育局国立大学法人支援課国立大学戦略室の三浦室長を講師にお迎えし、「国立大学法人の第3期中期目標期間に向けた動きについて」をテーマに「弘前大学特別講演会」を開催しました。

講演会には、本学の役員、部局長等の幹部職員を中心に約80名が参加し、三浦室長からは、第3期の運営費交付金の在り方や平成28年度運営費交付金概算要求のポイントなど、国立大学を取り巻く現状や政策の最新の動向等について紹介され、参加者は熱心に聴き入っていました。また、講演後には、佐藤学長自ら第3期の運営費交付金の取扱い等について質問するなど、活発な意見交換が行われました。

本学は、現在、学部改組をはじめ教育研究組織の見直しや教員組織の再編、ガバナンス改革など、法人化以降最大の大学改革に取り組んでいる最中であることから、この講演会を貴重な機会として今後の大学改革や機能強化の推進に繋げていきたいと考えています。

なお、講演会に併せて、本学の施設設備の状況等について学内視察が行われ、附属病院では高度救命救急センター、ヘリポート、手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」の見学や「子どものこころの発達研究センター」の事業説明等を実施しました。また、資料館では、本学の前身である官立弘前高等学校出身の太宰治が在学中に使用したノート（複製）等を見学されました。



講演をする三浦国立大学戦略室長



質問する佐藤学長

藤崎町と包括連携協定を締結

本学は、平成27年6月12日（金）に相互の密接な連携と協力により、地域の課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展に寄与することを目的として、藤崎町との包括的な協定を締結しました。

調印にあたって、平田藤崎町長から、弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター藤崎農場が昭和38年に開設され、長年にわたり農業をはじめ医療、教育などの分野で本学と関わってきた歴史を述べられ、協定締結を機に、学術・研究など、より広範な分野で連携することにより、町の活性化に向けての指導、尽力を期待したいとの挨拶がありました。引き続き、佐藤弘前大学長から「最近、地方の国立大学に対して地域の活性化や地域創生に貢献するよう期待が集まっている。以前より本学は、藤崎農場を藤崎町に設置し、学生教育及び研究において大きな機能を藤崎町から支えてもらっており、協定締結を機に、教育・研究などについて、更なる本学と藤崎町との共同作業が発展するよう期待したい」との挨拶がありました。

調印式には、藤崎町から野呂町議会議長、相馬町議会副議長、武田教育長、五十嵐総務課長、能登谷企画財政課長、幸田農政課長、工藤地方創生推進室長、兵藤学務課長、小杉生涯学習課長が、弘前大学からは吉澤理事（企画担当）、大河原理事（社会連携担当）、堀内学長特別補佐、戸塚教育学部長、佐々木農学生命科学部長、小山副理事、小田桐社会連携課長が同席しました。



協定書を手を持つ佐藤学長（中央左）と平田藤崎町長（中央右）と各関係者

平成27年度弘前大学学生ボランティア活動助成団体採択書交付式を実施

本学では、学内外でボランティア活動を実施している本学課外活動団体への活動助成費採択書交付式を6月17日（水）事務局2階特別会議室で行いました。

交付式では、学長から今年度申請のあった8団体の各代表者1人ひとりに、活動助成費採択書が手渡されました。

佐藤学長から、「皆さんが日頃、弘前大学を代表してボランティア活動に携わっていることを讃えるとともに感謝している。活動をしていくうえで、予想外の場面に遭遇することもあるでしょう。このように多様な経験の積み重ねをとおして更なる発展を期待している。今後もボランティア活動させてもらえるという感謝の気持ちを忘れないように、活躍してください。」と学生の今後の活動に対する期待を祈念する言葉が贈られました。

交付式に続いて懇談会が行われ、各団体代表者から、普段から困っていることや大学に応援して欲しいことなどを中心に、忌憚のない意見交換が行われ、今後の学生ボランティア活動支援体制の充実を図るためのヒントを得ることができました。

| 団体名 | 代表申請者名 |
|---------------------|------------------|
| 児童文化研究部KIDS | 石塚 亮 太（農学生命科学部） |
| 僻地教育研究会 | 北 上 知奈里（理工学部） |
| さくらボランティア | 葛 西 一 築（教育学部） |
| ひまわりサークル | 佐 藤 徳 子（医学部保健学科） |
| 環境サークルわどわ | 高 田 将 司（理工学部） |
| teens&law | 千 葉 菜 々（教育学部） |
| アダプテッドスポーツサークル爽～so～ | 寺 嶋 あさ美（教育学部） |
| キャリアサポート研究会 | 海老名 晶 弓（教育学部） |



佐藤学長（中央）、伊藤理事（右）、伊藤学務部長（左）と交付を受けた学生ら

弘前大学ボランティアセンター「第1回市民ボランティア講座」を開催

平成27年6月26日（金）、弘前大学ボランティアセンターは、第1回市民ボランティア講座を開催しました。

当センターでは、東日本大震災発生後の平成23年4月11日より、「チーム・オール弘前」として毎月、岩手県野田村でボランティア活動を行っており、市民ボランティア講座を開催することで、より多くの弘前市民や学生がボランティア活動の実状やその重要性を幅広く理解することで、ボランティア活動へ積極的に参加してもらうことを目指しています。

同講座には、市民・学生・教職員を合わせて約30名が参加し、平野潔氏（人文学部准教授）が進行をつとめました。大河原隆センター長から開催の挨拶の後、講師の最上和幸氏（青森家庭少年問題研究会）による講演『ひとり親家庭の子どもに対する学習支援活動「サタディ☆くらぶ」の取組』が行われました。

最上氏の講演では、まず子どもの貧困の現状と課題について触れ、貧困の連鎖とも言える状況が存在し、親の経済格差が子どもの教育格差につながっていると示されました。その上で、サタディ☆くらぶ成立の経緯を紹介し、青森家庭少年問題研究会と弘前大学 teens&law などの活動について具体的な事例をもとに述べました。活動の注意点なども具体的に提示され、子どもたちがどのように学習支援を活用し成果があったのかなどがわかりやすく説明されました。最上氏は講演の終わりに「基本的にサタディ☆くらぶは＜勉強＞というツール、＜学習支援＞という方法を用いて、子どもの自立支援を目指す活動であり、子どもを真ん中に据えて、本県の青少年問題をともに考えていきましょう」と締めくくりました。

質疑応答では、学習ボランティアの経験を持つ学生などから「子どもたちが楽しかったと思えるような適切な教材を提供できるようにできないだろうか」等活発に質問があり、最上氏は「学生と子どもたちが相談しながら進めていくことがよいのではないかと、押しつけにならないようにすることが大事」と答えました。

閉会の挨拶では、李永俊副センター長が「たくさんの言葉が私の中に残り、大変勉強になった、当センターと弘前市社会福祉協議会との共催が決まった＜弘前市学習支援ボランティア＞へ向けて、学習支援ボランティアの実情を知る重要な機会となった」と語られました。



講師の最上和幸氏



閉会の挨拶をする李永俊副センター長

諸会議

▼役員会

6月1日（月）

審議事項

1. 平成26事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について
2. 第3期中期目標・中期計画（素案）について
3. 教員業績評価に係る規程の一部改正等について
4. 国立大学法人弘前大学管理運営規則の一部改正について
5. 経営協議会学外委員の声明を受けた対応について
6. 国立大学法人弘前大学職員給与規程の一部改正について
7. 平成27年度国立大学改革基盤強化促進費について
8. 平成28年度入学者選抜要項について
9. 弘前大学と藤崎町との連携に関する協定の締結について
10. 弘前大学保育園規程の改正について

報告事項

1. 大学院の定員について
2. 教育研究院設置に伴う所属組織の意向調査について
3. 学位記授与式及び入学式の実施について
4. 新しい教養教育の運営方法（案）について
5. 弘前大学グリーンカレッジの開校について
6. 平成27年度弘前大学研究サポートスタッフの派遣決定について
7. 弘前大学と深浦町との連携に関する協定の締結について
8. 八戸サテライト「市民のための「やさしい介護講座」の実施について
9. 平成27年度大学間交流協定の更新について

6月12日（金）

審議事項

1. 平成26事業年度決算について
2. 平成28年度概算要求について
3. 弘前大学基金（仮称）の創設について

報告事項

1. 平成27年度医学部附属病院の経営目標について
2. 医学部附属病院における平成26年度以降の設備等要求一覧について
3. 平成26年度監事監査報告について

6月22日（月）

審議事項

1. 国立大学法人弘前大学職員懲戒等委員会において調査・審査すべき事案について
2. 機器分析センター機能強化の方向性について
3. 弘前大学とむつ市との連携に関する協定の締結について

報告事項

1. 国立大学協会平成27年度第1回通常総会及び国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構等会議について
2. 平成27事業年度会計監査人の選任について
3. 平成28年度概算要求について
4. 平成27年度 弘前大学科研費獲得支援事業の公募について
5. 平成27年度「青森ブランド価値創造研究」の公募について
6. 平成27年度弘前大学「科学者発見プロジェクト」テーマ賞について
7. 平成27年度若手・新任研究者支援事業申請状況について
8. 弘前大学と藤崎町との連携に関する協定の締結について
9. 男女共同参画推進基金に関する要項の制定について
10. 労働基準監督署からの指導票及び是正勧告書について
11. 平成27年度のねふた運行について

▼教育研究評議会

6月9日（火）

審議事項

1. 平成26事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について
2. 第3期中期目標・中期計画（素案）について
3. 国立大学法人弘前大学における教員の任期に関する規程の一部改正について
4. 平成28年度入学者選抜要項について

報告事項

1. 教員の採用等について
 2. 平成27年度教員業績評価の実施について
 3. 学位記授与式及び入学式の実施について
 4. 新しい教養教育の運営方法（案）について
 5. 弘前大学グリーンカレッジの開校について
 6. 弘前大学高大連携公開講座“ひろだいナビゲート・レクチャー”について
 7. 弘前大学高大連携事業“ひろだいナビゲート・キャラバン”について
 8. 平成27年度ドリーム講座の実施について
 9. 平成27年度弘前大学研究サポートスタッフの派遣決定について
-

-
10. 論文の名寄せのための確認作業依頼について
 11. 弘前大学と深浦町との連携に関する協定の締結について
 12. 附属図書館ラウンジトーク第2期について
 13. 平成26年度卒業・修了者の進路状況について
 14. 委員会等報告について
 - (1) 教育委員会（5月27日開催分）
 - (2) 教育推進機構会議（5月29日開催分）
 - (3) 入学試験委員会（5月25日開催分）
 - (4) 第5次臨時入学試験改善委員会（5月25日開催分）
 - (5) 21世紀教育センター運営委員会報告（5月21日開催分）
 - (6) 資料館企画運営員会議について

▼教育委員会

6月24日（水）

審議事項

1. 平成27年度前期授業料免除について

報告事項

1. 「ひろだいナビゲート・キャラバン」について
2. 「弘前大学グリーンカレッジ」について
3. 弘前大学見学会について
4. 平成26年度懲戒処分について
5. 日本学生支援機構奨学生の追加推薦について
6. 平成27年度課外活動団体について
7. 課外活動団体の結成について
8. 100円朝食の提供（試行）について
9. 体力・運動能力調査の実施について
10. 平成28年度教員採用試験大学推薦実施状況について
11. その他

人 事 異 動

[採用]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|--------|-------|------------------------|
| H27年06月01日 | | 古賀 浩平 | 助教(医) [H32.5.31まで] |
| H27年06月01日 | | 山田 基矢 | 助手(保) |
| H27年06月16日 | | 武田 美香 | 臨床検査技師(病院・医技) |
| H27年06月17日 | | 中川 昌子 | 教諭(教育・附小) [H27.7.28まで] |

[任期更新]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|--------|-------|--------------------|
| H27年06月01日 | 助教(医) | 大里 絢子 | 助教(医) [H32.5.31まで] |

[昇任]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|--------|--------|----------------------|
| H27年06月01日 | 講師(病) | 照井 君典 | 准教授(医) [H34.05.31まで] |
| H27年06月01日 | 助教(病) | 佐々木 伸也 | 講師(病) [H34.05.31まで] |
| H27年06月01日 | 助手(病) | 和田 盛人 | 助教(病) [H32.05.31まで] |
| H27年06月01日 | 助手(病) | 高田 典和 | 助教(病) [H32.05.31まで] |

[配置換]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|--------|--------|---------------------|
| H27年06月01日 | 助教(医) | 渡邊 祥二郎 | 助教(病) [H32.05.31まで] |

[命]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|--------|-------|------------------------|
| H27年06月01日 | 教授(教育) | 長南 幸安 | 教育学部副学部長 [H28.01.31まで] |

[休職]

| 発令年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|------------|--------|--------------------|
| H27年06月01日 | 看護師(病院・看護) | 大沢 美紗姫 | 期間延長 [H27.07.31まで] |
| H27年06月02日 | 教授(理工) | 児玉 安正 | 休職開始 [H27.09.24まで] |

[育児休業]

| 発令 年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|------------|--------|-----------------------|
| H27年06月06日 | 看護師(病院・看護) | 渋谷 江梨奈 | 育児休業開始 [H28. 3. 31まで] |
| H27年06月08日 | 看護師(病院・看護) | 丹代 里美 | 育児休業開始 [H28. 3. 31まで] |

[離職]

| 発令 年月日 | 現職(所属) | 氏名 | 異動内容 |
|------------|------------|--------|------|
| H27年06月08日 | 看護師(病院・看護) | 佐々木 羽蘭 | 辞職 |
| H27年06月30日 | 助教(医) | 藤井 裕子 | 辞職 |
| H27年06月30日 | 看護師(病院・看護) | 藤田 あさ子 | 辞職 |
| H27年06月30日 | 看護師(病院・看護) | 成田 真子 | 辞職 |

主要日誌

- 6月 1日 「弘前大学表彰」表彰式
- 1日 名誉教授称号授与式
- 1日 第434回役員会
- 9日 文部科学省 三浦国立大学戦略室長による「弘前大学特別講演会」
- 9日 企画戦略会議
- 〃 教育研究評議会
- 12日 藤崎町と包括連携協定締結
- 〃 第435回役員会
- 17日 平成27年度弘前大学学生ボランティア活動助成団体採択書交付式
- 〃 事務連絡会議
- 〃 経営協議会
- 22日 第436回役員会
- 24日 教育委員会
- 26日 第1回市民ボランティア講座

学内規則

(平成27年6月1日改正)

○国立大学法人弘前大学利益相反マネジメント規程
利益相反マネジメント委員会委員の構成について、上記の規程を一部改正した。

(平成27年6月3日改正等)

(一部改正)

○国立大学法人弘前大学教員業績評価に関する規程

(廃止)

○教員業績評価及び組織評価に係るインセンティブについて

(制定)

○教員業績評価報告書未提出者に係る教員研究経費の取扱いについて

教員組織の再編等に伴い教員業績評価制度の運用について、評価対象外とする教員を定めるとともに、特記事項並びに評価結果に基づくインセンティブの取扱いについて改正を行うため、上記の規程等の一部改正、廃止及び制定した。

(平成27年6月3日改正)

(一部改正)

○弘前大学保育園規程

保育園の受入態勢に余裕がある場合に、園長が適当と認めた学外者の保育園利用を可能とするため、上記の規程を一部改正した。

(平成27年6月12日改正)

(一部改正)

○国立大学法人弘前大学における教員の任期に関する規程

新たに21世紀教育センター教員に対し、教員任期制を適用するため、上記の規程を一部改正した。

(平成27年6月19日制定)

(制定)

○国立大学法人弘前大学基金規程

本学の学生及び教育研究活動等の支援を目的として全学的な基金を創設し、財政基盤の更なる充実強化を目指すため、上記の規程を制定した。

(平成27年6月19日改正)

(一部改正)

○国立大学法人弘前大学職員給与規程

産業医について、職務の負担及び職責等に鑑み、俸給の特別調整額が支給される場合であっても職務付加手当を支給することとするため、上記の規程を一部改正した。

(平成27年6月25日改正)

(一部改正)

○国立大学法人弘前大学管理運営規則

学長の直轄組織である法人内部監査室の独立性を高め、監査体制の客観性の向上によりガバナンス体制の充実を図るため、室長を学長が指名する室員とし、室員に理事を含まないこととするため、上記の規則を一部改正した。

弘前大学学報第135号

弘前大学総務部広報・国際課
036-8560 弘前市文京町1
電話 (0172) 36-2111